学校生活において配慮すべきこと 一宮市立朝日東小学校

登校前 口健康チェック(家庭で体温・体調をチェックし、Google フォームの「健康チェック」を送信 Google フォームが使用できない場合は、健康チェックカードの記入)の徹底 口集合場所・通学団(大人数で密集しない、近距離で会話・発声を控える、極力1列で並ぶ)

				→ 常時換気が難しい場合
登校	口手洗いの口水分補給			T →こまめに(30分に 1
五汉	口自席につく(席配置の工夫)口窓を開ける	可能	 	┃ 回以上)数分程度、窓を┃ 全開
朝読書・	□健康観察 □健康チェックカード回収(一部)	な 限	ス ク 着 用	4 17 11
学びタイム	口検温を忘れた子の検温	(V)	着	全ての場面での共通事項
朝の会	<全校で実施>□教員が確認しながら手洗い	換 気	用	☆次の3つの条件が重な
+1107	(水流し放し・学級毎などローテーション計画)	廊		
	口体育の授業は可能な限り屋外で実施する 屋内で	下	近距離で会話を	①密閉空間であり、
1限	実施する場合は常時換気を行う	側と	離	換気が悪い
	・屋内で実施する必要がある場合は、特に呼気が 激しくなるような運動は避ける	と窓側	会	②手の届く距離に多
	運動を行っていない場合は、可能な限りマスク	を	話を	③近距離での会話や
	を着用する	を対角に		発声がある
	特定の少人数(2~3人程度)での活動を実施する	i i	ない	 体調不良者の対応
	る際は十分な距離」を空ける ・ボール・用具・器具等の使用前後の手洗い	開け		(3×+××+) 4== 0 ===
0.85	ロ次のような学習活動は <mark>感染防止対策を徹底した</mark>	る	生	(登校後も)体調の観察 に努める。体調の不調に
2限	うえで再開する		集まらな	気づいた場合には、すみ
	・長時間、近距離で対面形式となるグループ	エ	らな	やかに養護教諭等と連携
	ワーク等及び近距離で一斉に大きな声で話す活動 ・近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハー	エアコ	61	し、迅速な対応をとる
	モニカ等の管楽器演奏	ン	П	☆ <u>体調不良者との接触機</u> 会を減らす
	・近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動	伊用	咳	<u> </u>
	・ 近距離で活動する調理実習	使用時も換気	エチケ	口職員が保健室へ引率
¥¥88¢左≡m	口窓を開けて換気をし、扇風機を回す 口手洗い	換	ケッ	□基本的に保健室で対応 ┃ □体調不良者とけが人を ┃
業間放課	口手の届く距離で会話・発声を控える 口水分補給	気	F	エリア分けする
3限•4限	<全校で実施>□教員が確認しながら手洗い			(パーテーション、別室など)
OPK TPK	- (水流し放し・学級毎などローテーション計画)	風	手洗	□職員室との連絡手段の 確保(インターフォン)
	ロ手の消毒 口全員前向き 口配膳台消毒	焼を	ίĭ	ロベッドは極力使用しな
給食	口給食当番の健康チェック(担任)	活曲		い □発熱、体調不良者は帰
	□食事後の歓談時には必ずマスク着用	扇風機を活用する		一
	口大声での会話を控える	6	目鼻口をさわらな	口緊急対応はできる限り
掃除	口換気のマスク着用の場合をはくるませい。		ささ	教頭が行う
	口掃除後に石けんで手洗い		わら	<その他>
昼放課	口近距離で会話・発声を控える 口手洗い 口手の消毒		た	□職員健康チェック
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			□基礎疾患のある子・教
5限・6限	口午後の健康観察			員の把握・対応の確認 口外部の人をできる限り
⊤÷÷	□通学団 (大人物で物集しない、近野戦での会話・発売を抑える			校内に入れない(来校
下校	(大人数で密集しない、近距離での会話・発声を控える 極力1列で並ぶ)	ی '		者の検温 連絡先の記
⊤ +⊹⁄∕⁄				λ)
下校後 	口必要に応じて保健室や主に子どもが触れる場所の消	月毎		

帰宅後 口すぐに手洗い・うがい 口健康観察 口不要な外出は避ける(特に21時以降)